

FORZA 駒澤選手紹介 PART4

桜井繁 (4年・GK)

今回紹介するのは駒大のゴールを魂で守る守護神、桜井繁選手。自分のプレースタイルは「積極的に前へ出る攻撃的なもの」と語るが、それを確立するまでには多くの悩み、試行錯誤があったという。中学からはじめたというゴールキーパーというポジションと、桜井選手はどのように向き合ってきたのだろうか。

中学時代の練習が人生で一番厳しかった

サッカーは兄貴がやってたんで始めた。長田小の少年団で4年から。初めはゴールキーパー以下GKじゃなかったんですよ。基本的にセンターフォワードでキャプテンをしてました。町の選抜とかに呼ばれてたけど日曜日までサッカーやりたくねーよと思って断ってました。野球とか他のスポーツもやろうとしたけどキャプテンだったし、結構スパルタだったんで「応ちゃんやんやんきや位の気持ちでやりました」。

中学は境第一中に行ってサッカー部には入りたくなかったけど周りの流れで。見学行ったらカッコいいなーと思ったし(笑)。それで自分の時にたまたまGKやったことのあるやつがいなくて「GKやったことのあるやついるか」と聞かれた時に「自分は小学校の時少し経験があったから正直に手を挙げて。それでGKになりました。中学校の時の練習は今と比べ物にならないくらい人生で一番厳しかったんで、それならGKのほうがいいな」というのも少しありましたね。監督が結構昔で活躍した有名だった人で厳しくて、年間300試合くらいやりました。土日は毎週バスで片道2、3時間かけて遠征でした。遠征は弁当がおにぎりじゃないとダメだったんですよ。だからそのおにぎり



出場が最大の目標

みんなで交換しながら食べたこととかが一番の思い出ですね。

推薦で境高へ。選手権出場が最大の目標

高校は境高に勉強で行くことと思ってたんですよ。無理だったら違う高校行つて、遊びでサッカーやってフォワードでもやるのかなと思ってたら、推薦でGKで境高に入ると言われて。それで入りました。境高は選手権だけは出たことがなかったんで、選手権に出ることが一番の目標でした。あまり大学のこととか先のこととは考えてなかったんで、選手権出たらそれでサッカー終わっていいくらいに思ってた。3月くらいから練習行つてた。いきなり練習試合に出されて、その時に奮発的セーブみたいなのをやったんですよ。そしたら周りから「すげー、すげー」いわれて。それで1年のときからちよくちよく試合も出してもらえました。でも1年の時は3年があまりいなくていい結果を出せなくて。2年の時は関東大会で優勝候補の大野・敏隆・現柏レイソルMFがいた前橋商にPK勝ちして3位になりました。だから周りからは今年も選手権いけるんじゃないかってことも言われてましたけど予選で鹿島高に0-5で完

て悔しさもなかったですね。3年になつたら監督から言われてキャプテンになりました。それと同時に「今年、県選抜のヨーロッパ遠征があるから行け」といわれて県選抜に入りました。そこで小林テルと初めて会いました。初めはアントラーズ組がいなかったけどそのうち参加してきて皆々端々、現鹿島アントラーズGKにあつた時は衝撃でした。レベルの差をすごく感じて自分も曾ヶ端みたいになりたいと思って同じように練習してたら、自分のプレースタイルというのを見失って一時期スランプになったりしました。

チームでは関東大会、インターハイ、選手権と全て決勝まで行つたチームとやって、残り2分まで入れられるという悪夢の連続でした。特に選手権予選の時(V.S水戸商)は人生で一番泣きました。

個性派チームの中での試合出場はいい経験に

選手権のことしか考えてなかったから進路のことは考えてなかったけど、夏くらいに監督から駒大受けてみるかといわれてセラクションを受けました。小林テルと一緒にホテルとって行ってあまり緊張しないで出来たけど、合格した時は

初めの半年くらいはシュートの精度や速さに戸惑ったけど自分よりでかい人もいなかったんで結構できるんじゃないかと思ってました。試合はリリーフ戦の前に吾妻さん(弘持・現ヴァンフォーレ甲府GK)が怪我したから開幕からいきなり出場しました。あの時のチームはコバさん・小林慶行・現東京ヴェルディMF・小林亮の実兄とか盛田さん(剛平・現川崎フロンターレFW)とかがいて、すごい個性派で、試合中すごいけんかばかりしてたからそういう中でもまれたのはいい経験になりました。吾妻さんに対しては練習もあまりしないし納得できない部分が多くて、最初はあまり好きじゃなかったけどずっと一緒にいるうちにいるいる分が過ぎてきて、「お前ももっと自分らしさを出した方がいい。他と比べる必要はねーんだよ」といわれて、ミスしても落ち込まないこととかGKの精神的な部分を学びました。

残り試合は楽しんで嬉し涙で終わりたい

青学大戦で負けた後に練習なしで3時間くらいやったミーティングでやっどみんな心底変わったと思う。2年後に今の自分達の姿を見たらどう思うんだろうと考えたら「あー今は幸せなんだ」と思えてきて。もしたら今を楽しまなきゃ損じゃないかと。今までは勝つことだけを考えすぎてたから、残りの試合は勝利を目指して楽しんでやりたい。魂が入ってれば駒大はどこにも負けない。俺は技術的なことは見せられないから後ろできつちり魂入れて守って、後輩に駒大魂を受け継いでもらうしかない。駒大の底力はすごいから。今年ほうれい涙を流し

●さくらしいげる／1979年6月29日生まれ。183cm、75kg。長田小・境第一中・境高。家族構成は父、母、姉、兄。好きな選手はオランダ代表のファン・デルサール(フルラム)。PKの秘訣は自分の雰囲気を引き込むこと

お知らせ

FORZA駒澤BOXを駒澤大学駒澤校舎内の食堂にあるアイスクリーム売り場に設置しました。毎週金曜日に50枚ほど置いておくので、配布時にもらうことが出来なかった方など自由にお持ちください。

～大募集～

ハガキでもなんでもよいので意見・感想など大募集集中!

発行人 熊崎雅之
スタッフ 木ノ内隆
佐野晋作
岩田陽一
内田浩嗣
森羽尊志
丹田悠介
西村智子
山口諒子

FORZA駒澤は毎週金曜日に大学内で配布中!

森田真実から見た 桜井繁

独り言が多いすねー。あとは無失点をお願いします。(これに対し桜井選手は「あいつギャグってるからねー(笑)。失点が多いのはねー、悔しいよ俺も。なんでかなー。きつと勝負弱いんだよ、俺」とのこと)

次節は筑波大学と対戦!

<場所>駒沢陸上競技場
<日程>10月21日(日) 14:30

競技場へのアクセス

●東急田園都市線「駒沢大学」駅下車、駒沢オリンピック公園方面徒歩10分